

貧酸素水塊速報 (2009年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 〔協力〕 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 千葉灯標モニタリングポスト
 国立環境研究所
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成21年8月4日観測結果

内湾北部から湾奥では再び貧酸素化が強まり、酸素量 1ml/L 以下の海域が広範囲に見られました(図1)。縦断ラインでは、貧酸素水塊がやや北へシフトしており、湾奥の船橋では表層の酸素量が減少しました(青潮は見られませんでした)。また、内湾中央部では、7月21日の観測結果同様、貧酸素水塊が中層に分布していました(図2)。貧酸素水塊の規模は先月より減少し、例年並みとなりました(図3)。

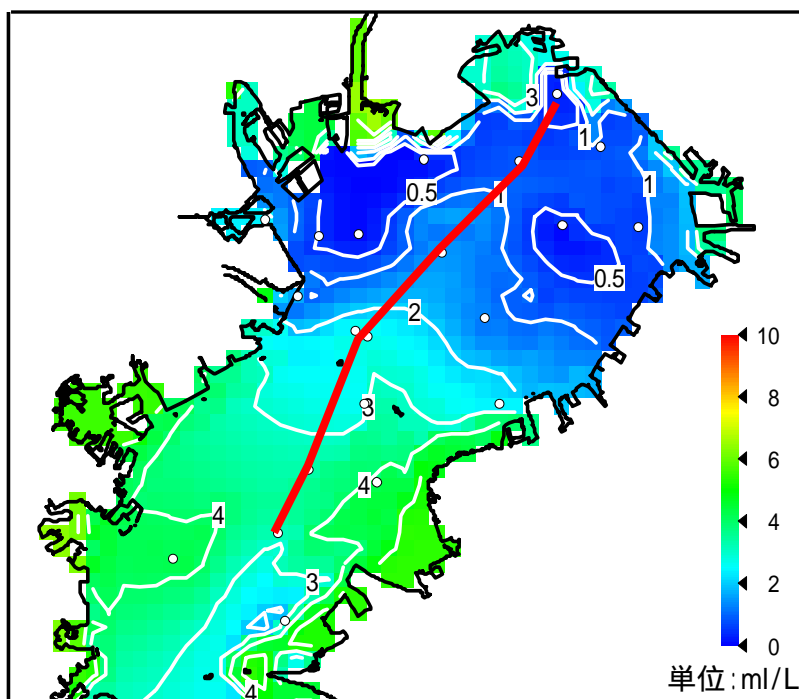


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

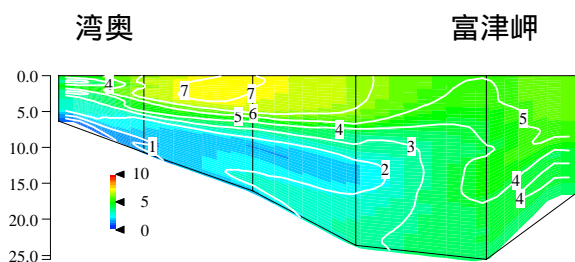


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

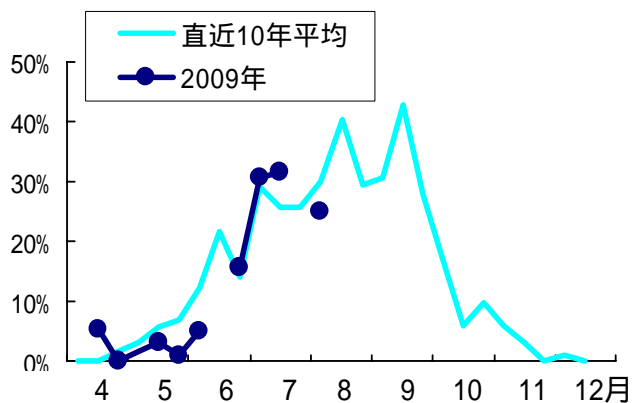


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)